

# 『市民フォーラム』構成メンバー



幹事長

つのだ しゅういち  
**角田 修一**

- 議会運営委員会副委員長
- 教育福祉常任委員

市議会議員  
4期



副幹事長

みつもり かずや  
**三森 和也**

- 総務常任委員

市議会議員  
5期

先の前橋市議会議員選挙におきまして、皆様から格段のご支援を賜り誠にありがとうございました。御陰様で四期目に向けて力強い一步を踏み出すことができました。

また、寄せられた期待とその責務の重さを改めて痛感しつつ市民皆様のお役にたてるよう、日々精進してまいります。

会派においては、引き続き市民フォーラムの幹事長として、代表者会議や議会運営委員会に会派の代表として出席し、コロナ禍の対応はもとより議会運営について会派内の意見等を取りまとめ、代表として取り組んでおります。

議会報告として、3月の第一回定例会において令和3年度の予算が上程されました、財政収支は新型コロナ感染症により、市税収入等が減収し本市の財政に多大な影響を及ぼしております。

代表質問では、現状の市民サービスを維持するには、自立した地域経営に向けて、基盤となる財源及び雇用の確保、そして「稼げる」地域づくりと自治体自らが「稼ぐ」取り組みについて市長に答弁を求めました。

「稼げる」「稼ぐ」のキーワードは、今後本市の施策を持続可能で安定的かつ効果的な行財政運営に取り組むには、不可欠であると考えます。

引き続き、市民の目線で市民の声を市政に反映できるよう努力してまいります。

五期目の抱負について、おかげさまにて、当選させていただき、皆様に感謝しつつ、この16年間を振り返り、申し述べさせていただきます。

前橋市政運営における基本姿勢は議会としてのチェック機能はもとより、①心身ともにバリアフリーな社会 ②さえあい社会 ③誰も取り残されることのない、『日本一の福祉先進都市』を目標としてまいりました。

具体的には、誰もが平等との観点から行政機構に「人権に特化した部署の創設」を提言し、準備いただいているところであります。

また、子育て中の親、重度障害の子を持つ介護者世帯、医療・介護現場出身者として、現場感覚第一で仕事と家庭の両立、安全安心、福祉のまちづくり促進の観点から ①ヤングケアラー（家庭で親や兄弟姉妹等を介護していること）実態調査と支援策提起、②老介護世帯等の増加等に伴う、地域さえあい活動への参加や介護者支援 ③保育・介護等現場従事者の待遇改善や事業者運営支援等提起、難病患者等当事者支援。

学校関係では①通学路の安心安全対策の充実 ②コロナ禍における感染予防のための学校環境整備等質疑いたしております。

私の「初心」は「誰もがこの前橋で安心して生活し続けられるまちづくり」ですので、ぶれずに取り組んでまいります。



会員

ふじえ あきら  
**藤江 彰**

- 建設水道常任委員
- 都市計画審議会委員

市議会議員  
4期



会員

おおさわ ともゆき  
**大澤 智之**

- 市民経済常任委員

市議会議員  
1期

樹々の緑が色鮮やかになってきましたが、2月に執行された市議会議員選挙では、皆さまのお力添えを頂き再選を果たすことができました。皆さまからの温かいご支援を胸に、この4年間しっかりと頑張っていきます。

さて、第1回定例市議会が3月3日(水)から26日(金)まで開催され、「令和3年度前橋市一般会計予算」など55件の市長提出議案及び報告1件、12件の意見書案を審議しました。3月15日の本会議総括質問で、私は「少人数学級編制」や「教育の情報化」、「防災、減災」などを質問しました。また、建設水道常任委員会に所属することになり、3月22日の委員会では、上下水道事業や道路補修改良事業、公園管理事業などについて質問しました。

私は、高齢の方や子どもさん、障がいの有無に関わりなく、市民の皆さんのが安全で安心して暮らせる地域を目指して、皆さんと一緒に活動を続けてまいります。今後とも、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

これ以上の新型コロナウイルス感染拡大を防ぐためにも、手洗い・咳エチケットの徹底や不要不急の外出を控えるなど、早期収束に向け一人一人ができる必要な対策を講じて頂くよう切にお願い致します。



ふじえ彰の議会中継は  
こちらから

この度の前橋市議会議員選挙において、皆様に壇上へ押し上げて頂いた「大澤ともゆき」と申します。皆様から頂いた感激と感謝を約束と責任に変えて、これから前橋市政に尽力していきたいと思います。

初当選から早いもので二ヶ月が経ちました。三月の第一回定例会予算委員会では「市民経済常任委員会」に所属し、予算質疑をさせていただきました。

予算委員会での質疑は、前橋市HPにて確認することが出来ますが、国際交流事業・農業の促進・赤城山の開発やPR・キャッシュレスポイント事業・スポーツ施設の整備や管理・前橋渋川シティマラソン開催事業についての七点で質問しました。

喫緊の課題では、コロナワクチン接種や豚熱の対策等が有りましたが、将来的な前橋市の政策・予算について質問を致しました。

これから四年間は「是々非々な政治=まつとうな政治」をやっています。政治の本分は「困っている人を助けること」だと思います。前橋市に住んで良かった。この街に生まれて良かったと思えるように、住民サービスの向上や課題に邁進し、初心を忘れず日々勉強、小さなことからコツコツと取り組んでいきたいと思います。

今後とも宜しくお願ひ致します。



会員

みやざき ゆきこ  
**宮崎 裕紀子**

- 教育福祉常任委員
- 社会福祉協議会評議員

市議会議員  
1期

この度の市議会議員選挙で、初当選しました「宮崎ゆきこ」です。

女性活躍の時代と呼ばれていますが、前橋市では女性議員も市役所の女性管理職もまだ少ない感じます。ママの目線で女性の目線で、生活に密着した身近なことから少しづつ変え、暮らしやすい町にしていきたいと思います。

本年度は教育福祉常任委員会に所属し、第一回定例会では待機児童問題や、小学生へのタブレット配布、高校生等の医療費無料化などについて質問しました。

前橋市は待機児童〇と言われていますが、実際は入所待ちをしている方がいます。定員に満たない保育園があつても自宅や職場から遠く、現実に入所する事が困難な場合もあります。入所しにくい地域もあるので、地域差を解消するには保育定員を増やしていくことが必要だと訴えました。

先日は、地域の方からの要望を受け、事故の多い交差点や道路の改良を市や警察に陳情しました。また「ゴミの捨て方が守られておらず、困っている」と近隣住民から相談があり、アパートの不動産会社を通じて改善をお願いしました。

これからも、市民の皆様の声を聞きながら、今の時代のニーズに合った改革を一步一歩進めていきたいと思います。

市政に声を届けて、  
みなさんと実現します！

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください。

TEL 027-224-1111 (市役所代表)

FAX 027-221-4800

URL <https://www.shimin-forum.jp/>

